

かみす社協ニュース

発行 社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会事務局(神栖市溝口1746-1) TEL 0299-93-0294(代表) FAX 0299-92-8750(代表)
ホームページ <http://www.kamisushakyo.com> メールアドレス mail@kamisushakyo.com

精神障害者の地域生活を支援します

神栖市社協では、精神保健デイケアやこころの相談室、在宅訪問活動などの事業を展開し、関係機関との連携を図りながら、精神障害者への地域生活支援に取り組んでいます。精神障害者の地域での生活のしづらさを解消するため、それぞれの抱える不安や悩みをくみ取りながら、ひとりひとりに合わせてサポートします。

□精神保健デイケア(神栖地区：毎週水・金曜、波崎地区：毎週火・木曜)

精神障害を抱える方同士が、料理、スポーツなどのレクリエーション活動や語り合いを通じて、他の人との関わり方や病気とのつきあい方を学び、他者と協力して物事に取り組む経験を得られる場です。

(神栖市より事業の一部を受託)

※精神科に通院治療中で、主治医より利用を勧められている方が対象です。
また、活動内容により実費程度の負担があります(1回 200～500円)。



デイケアでの調理活動。この日は、冷やし中華をみんなで分担して作りました。

□こころの相談室(無料、予約制です)

ご自身やご家族の気分の落ち込み、不眠、精神疾患が原因と思われる不安や悩みの相談に精神科作業療法士、精神保健福祉士が応じます。治療やカウンセリング等の医療行為はできませんが、お話を聴きながら解決の糸口を一緒に探します。



□在宅訪問活動(無料、訪問日時のご相談に応じます)

デイケアに参加するのは難しいけれど、自分のことを聴いてほしい、相談したいなどの要望に応じて、社協職員が自宅へ訪問し、お話をうかがいます。また、精神保健デイケアの内容を訪問して説明することもできます。

お問合せ先：【神栖本所】0299-93-0294(担当：高岡・飯田) 【波崎支所】0479-48-0294(担当：坂本・横田)

第212回 地域ネットワーク勉強会のお知らせ

「見えない障害、高次脳機能障害とは」

講師：茨城県立リハビリテーションセンター
高次脳機能障害者支援コーディネーター
高橋由紀氏(社会福祉士、精神保健福祉士)

9月28日(月)
午後7時00分～午後9時00分
保健・福祉会館 2階 研修室
※事前申込みが必要です。

高次脳機能障害は、病気や事故などにより脳が部分的に損傷を受け、言語・思考・記憶などの機能に障害が起きた状態です。自覚が難しく、外見では障害が分かりにくい「見えない障害」とも言われます。

具体的な症状は、注意力や集中力の低下、古い記憶は保たれているのに新しいことが覚えられない、感情や行動の抑制が利かない、よく知っている場所や道で迷ってしまう…などです。当事者は周囲の状況に見合った適切な行動が取れなくなり、生活に支障をきたすようになってしまいます。

今回の勉強会では、高次脳機能障害の特性、本人への関わり方、支援方法やリハビリの重要性などについて学びます。脳損傷は、事故や病気によって誰もが受ける可能性のあるものです。高次脳機能障害、その当事者や家族を取り巻く環境について、一緒に考えていきませんか？



※お申込み・お問合せ先：神栖市社協 神栖本所 地域福祉推進センター 担当：飯田 0299-93-0294

かみす社協ニュースは皆様から寄せられた会費を使用して発行しています



赤い羽根 共同募金

募金に協力して 下さるお店・事業所 等を募集します

①募金箱をお店のレジ近くや窓口付近に設置

お店に募金箱を設置していただき、市民の皆さんが自由に募金に参加するものです。昨年度は市内220か所の募金箱に、総額533,680円が寄せられました。

②職場での募金活動

職場に設置した募金箱で、社員の方々を中心に募金活動に取り組んでいただきます。

ご連絡をいただければ、9月中旬に職員が募金箱、赤い羽根などの資材を持って協力店様を訪問いたします。羽根、風船の補充は本会職員が行いますので、協力店様に費用負担はありません。



募金箱の一例です

募金箱募金、職場での募金の運動期間
平成27年10月1日～平成27年12月31日

問合せ先：茨城県共同募金会神栖市支会(神栖市社協内)
神栖本所 電話 0299-93-0294 担当：名雪
波崎支所 電話 0479-48-0294 担当：篠塚

今年も10月から全国一斉に共同募金運動が始まります。子どもから高齢者まで、多くの市民の皆様が、身近な場所で自由に募金に参加できるよう、下記の協力をして下さる店舗・事業所様を募集します。

～ の協力店様は、かみす社協ニュース10月号以降でお名前を掲載させていただきます。

③「募金ができる自動販売機」の設置

(問合せ先：茨城県共同募金会 電話 029-241-1037)

打合せスペースや社員食堂、休憩所などに清涼飲料水の自動販売機を年間を通じて設置させていただき、売上の一部が共同募金として寄付されます。

④行政区や自治会での募金活動

行政区や自治会など、地域のグループ単位で募金に取り組んでいただくものです。社協職員が赤い羽根やチラシなどの資材を持ってご説明にうかがいます。

＜集まった募金は下記の事業に使われます＞

募金は茨城県全体の福祉の充実と神栖市の下記の地域福祉事業に活用されます。

○福祉・介護・医療の仕事に関心のある高校生を対象に開催する「進路アシストカレッジ」

本紙裏面で報告を掲載しています

○一人暮らし高齢者を対象とした「さわやか会食会」

○小中学校、企業を訪問しての「福祉教育出前講座」

オトコ、60歳以上限定 輝くための“男”の講座を開催します！

仕事が一段落する60代以降は、リラックして趣味を楽しむには最適のステージです。この講座は、初心者が気軽に参加できる、趣味の定番“DIY”と“料理”の入門編です。



■開催日時・内容

1日目 10月2日(金) 9:00～12:00	DIY講座パート1 網戸の張り替えにチャレンジ！ 網戸の張り替えは気軽にできるDIYです。きれいに張り替えるコツを学びます。 講師：シルバー人材センター会員 持ち物：自宅の網戸2枚、カッター、ツインローラー
2日目 10月14日(水) 9:00～12:00	DIY講座パート2 まな板づくり ～かんなの使い方～ 作り方がシンプルなまな板づくりを通して、日曜大工の基礎に触れます。 講師：シルバー人材センター会員(元建具職人) 持ち物：かんな、かなづち
3日目 10月28日(水) 9:00～15:00	プロに学ぶ“男”の料理！そば打ちに挑戦！ 一度は体験したいそば打ち。家族サービスにも最適です。 講師：二八そば越後店主 水島義治氏 持ち物：エプロン、三角巾、2日目に作ったまな板

■会場：1・2日目 神栖市シルバー人材センター ワークプラザ(神栖市溝口4991-5)

3日目 神栖市保健・福祉会館 栄養実習室(神栖市溝口1746-1)

■定員：20名(先着順) ■対象者：60歳以上の男性(定年前の方も大歓迎です) ■参加費：1,000円

■申込・問合せ先：ボランティアセンター TEL 0299-93-1029(担当：下田)

高校生の進路アシストカレッジ 平成27年度(第4期)修了者は18名!!



同じ目標を持った仲間と、修了証を手に記念撮影

★修了者(五十音順)			
氏名	所属校	氏名	所属校
飯田 岬	鹿島高校	中西真尋	鹿島高校
石津夏海	鹿島高校	根本 翔	波崎高校
小笠原綾子	波崎柳川高校	野口鮎美	市立銚子高校
小椋紗貴	神栖高校	福山純伶	鹿島高校
河野有那	県立銚子高校	細田侑里	波崎高校
橋田歩美	鹿島高校	松本良太	県立銚子高校
齋藤彩香	鹿島高校	本澤紗希	鹿島高校
重野 葵	波崎高校	渡辺真帆	波崎高校
杉田 雅	神栖高校	和田真弥	鹿島高校

7月23日(木)に開講した「高校生の進路アシストカレッジ」は、参加した18名全員が全課程を修了し、8月17日(月)に閉講しました。この講座は、介護・医療・保育分野に関心のある高校生のみなさんが実際にその現場で“専門職に必要な知識や技術”を学び、職業選択や資格取得の一助となることを目的として開催しました。

初日、2日目の講話では、長照寺(神栖市太田)の吉本住職より「コミュニケーション力は、出会う人と積極的に話すことで培われ、自信が持てるようになります。聞く・見るだけでなく、実際に経験する・体験することが一番大事ですよ。楽しむ気持ちを持ちながら目の前にあるもの全てを経験して下さい」とお話いただきました。3～6日目の市内福祉施設での実習では、自分の将来像を思い描きながら実習に臨み、現場で様々なことを吸収する高校生たちの姿がありました。最終日は、講師である神栖ヶアサポートセンターの土井真理さん(看護師)から「対人援助職を漠然と目指すのではなく、しっかりとした計画を立てながら、自分に今足りないものや必要だと思うことを確認することが大切です。」と伝えられました。

施設実習の様子



高齢者施設



保育施設



医療施設



障害者施設

参加した高校生たちは、この夏、志望する職業の大変さや責任の重さを感じつつも、喜びややりがいを見つけ、「希望する専門職になるんだ!」という気持ちを強くしたのではないのでしょうか。アシストカレッジでの経験や協力していただいた地域の方々や先輩専門職の熱い応援を忘れず、自分の夢に向かって突き進んで下さい。

★参加者の感想

★参加しようか迷っていたけど、将来のための貴重な体験ができたので参加して良かったと思います。保育士希望でしたが、実習で障害者施設を初めて訪れてみて利用者さんには様々な個性があり、ひとりひとりに合った支援をする障害分野にも興味を持ったので、保育だけでなく障害についても学べる大学に行こうと思いました。

★私の将来の夢は看護師です。父が入院した時に何もできなかった自分に代わって、適切な処置をしてくれた看護師さんになりたいと思っていました。今回の体験を通して私の夢は大変で厳しい道だとわかりましたが、看護の更なる魅力も知ることができ、看護師になりたいという気持ちが強まりました。

★ボランティアなどには参加していましたが、施設での実習は初めてだったので新鮮でした。施設を利用している方ひとりひとりに接し方があり、机の上だけでは学べないコミュニケーションが改めて大切であると実感しました。今後もボランティアや施設実習など、自分の将来のために出来ることは貪欲にやりたいと思います。

■講義・実習にご協力いただいた事業所様

恵日山 長照寺、神栖ヶアサポートセンター、白十字総合病院、神栖済生会病院、新扇歯科医院、波崎保育所、うずも保育所、大野原保育所、軽野保育園、深芝保育園、ふくしの介護センター、陽園園東関東支部、福祉作業所さきぼうの家(順不同、敬称略) 快くお引き受けいただき、ありがとうございました。

社協会員は一年を通じて募集しています

住民の皆様からいただいた会費は、神栖市社協の各種福祉事業に全額使わせていただいております。現在、行政区のご協力をいただき、各世帯に一般・特別会員(会費額:一般1,000円、特別5,000円)としてのご加入をお願いしています。

行政区未加入の方も、最寄りの社協窓口で加入受付をしています。窓口へお越しになれない場合でも、銀行振込による加入のご案内をさせていただくことができます。

ぜひ社協会員としてご加入いただき、神栖市の地域福祉向上にご参加ください。

○神栖本所 溝口1746-1 保健・福祉会館内 電話:0299-93-0294(担当:名雪)

○波崎支所 土合本町3-9809-158 はさき福祉センター内 電話:0479-48-0294(担当:篠塚)

福祉車両貸出サービスをご利用下さい

神栖市社協では、市内の高齢者や障害者などで車いすでなければ外出が困難な方を対象に、車いすに乗ったまま乗降できる福祉車両の貸出をしています。通院や外出、行楽などにご利用になりませんか?

- 対象: 車いす利用者とそのご家族
- 貸出期間: 最長3日間
- 費用: 燃料を満タンでお貸しします。利用分の燃料を補充してご返却下さい。
- 申込み: ご利用3日前までに窓口にて、申請書を提出して下さい。

【問合先】社協神栖本所(保健・福祉会館内) 担当:高岡 電話:0299-93-0294
波崎支所(はさき福祉センター内) 担当:坂本 電話:0479-48-0294



身近な地域で開催! 9月のわくわくサロン・子育てサロン

ほっとサロン	9/1(火) 大野原児童館	わくわくサロンにこここ	9/8(火) 日川公民館
わくわくサロン知手浜	9/4(金) 知手浜公民館	なごみ会	9/12(土) 高浜公民館
わくわくサロンあけぼの	9/4(金) 知手中央仲町公民館	わくわくサロン知手団地	9/14(月) 東町区民館
わくわくサロン大潮	9/5(土) 明神前区民館	わくわくサロン松原	9/14(月) 若ノ松区民会館
ティータイム	9/5(土) はさき生涯学習センター	ふれあいサロンめだか	9/20(日) 新港公民館
わくわくサロンはさき	9/7(月) 仲町区民館	わくわくサロンすこやか	9/24(木) はさき福祉センター
友愛サロン	9/7(月) 溝口集落センター		
平泉わくわくサロン	9/8(火) 平泉コミセン	子育てふれあい広場ひよこ	9/24(木) 市保健・福祉会館

サロンは、家に閉じこもりがちな地域の高齢者や障害者、子育て中の親子などが身近な場所に集まって気軽に楽しい時間を過ごす活動です。

☆お問い合わせは 神栖市社協 神栖本所 0299-93-0294(担当:下田) 波崎支所 0479-48-0294(担当:横田)まで

つ も る 善 意 7/1~7/31受付 順不同・敬称略

☆寄付金預託☆	合計24,446円	●使用済切手	合計9,175枚	●その他
●社協の地域福祉活動へ		鹿島特別支援学校PTA神栖支部	石毛薬品	一貫堂文具店(ノート360冊)
石窯(パン工房)ディジョン	9,446円	鹿島特別支援学校PTA波崎支部	波崎ホンダ	加瀬千代子(書き損じハガキ3枚)
小若建設(株)	10,000円	信越化学労働組合鹿島支部YG	鹿島治療院	小若建設(株)(書き損じハガキ16枚)
白十字総合病院	3,000円	明治安田生命波崎営業所	中央図書館	サタデー(使用済インクカートリッジ2個)
匿名	2,000円	横瀬小学校砂山子ども会	三国屋建設(株)	信越化学労働組合鹿島支部YG(書き損じハガキ24枚)
☆物品預託☆		三菱化学(株)鹿島事業所	(株)伊井工務店	石毛薬品(タオル104本、紙おむつ23袋、ハガキ11枚、てぬぐい22枚、尿取りパット17袋、車いす1台、ガーゼハンカチ6枚)
●ベルマーク		鹿島石油(株)鹿島製油所	鹿島サンケン(株)	匿名4件(書き損じハガキ61枚、米10kg、紙おむつ4袋)
鹿島特別支援学校PTA神栖支部	後藤妙子	神栖法律事務所 弁護士 安重洋介		匿名1件(ボランティアグループ ぼん吉ハガキ10枚、2円切手10枚)
鹿島特別支援学校PTA波崎支部	徳増康弘	後藤妙子 加瀬千代子	匿名2件	
横瀬小学校砂山子ども会	西脇順子	●使用済カード	合計2,032枚	
鹿島石油(株)鹿島製油所	三国屋建設(株)	匿名1件		

※使用済切手、使用済カードは茨城県社協を通じ県内のボランティア活動振興に、書き損じハガキは空飛ぶ車いす活動に、他の預託品は福祉施設、ユネスコ、市内の学校等で活用されます。